

日高町森林整備計画変更のお知らせ

「日高地域森林計画」の改正（変更：平成25年12月27日付）がなされ、日高町においても「日高町森林整備計画」を下記の抜粋のとおり改正（反転部）になります。

Ⅱ－第1－2 樹種別の立木の標準伐期齢

	樹 種	林 齢
人工林	エゾマツ・アカエゾマツ	60
	トドマツ	40
	カラマツ (グイマツとの交配種を含む)	30
	その他針葉樹	40
	カンバ・ドロノキ・ハンノキ(天然林を含む)	30
	その他広葉樹	40
天然林	主として天然下種によって生立する針葉樹	60
	” ” 広葉樹	80
	主としてぼう芽によって生立する広葉樹 ^(注)	25

Ⅱ－第3－1 間伐を実施すべき標準的な林齢及び間伐の標準的な方法

樹 種 (生産目標)	施業方法	間伐の時期 (林齢)					間伐の方法
		初回	2回	3回	4回	5回	
カラマツ (グイマツとの交配種を含む) (一般材)	植栽本数：2,000本/ha 仕立て方法：中庸仕立て 主伐時の設定：450本/ha	17	24	31	39	—	選木方法：定性及び定量 間伐率(材積率)：20～33% 間伐間隔年数 (標準伐期齢未満)：7年 (標準伐期齢以上)：8年
トドマツ (一般材)	植栽本数：2,500本/ha 仕立て方法：密仕立て 主伐時の設定：540本/ha	22	29	36	43	—	選木方法：定性及び定量 間伐率(材積率)：20～33% (標準伐期齢未満)：7年

Ⅱ－第4－2－(1) 森林施業の方法

樹 種	生産目標	仕立て方法	主伐時期
カラマツ (グイマツとの交配種を含む)	一般材生産・32cm	中庸仕立て	50年
トドマツ	一般材生産・28cm	密仕立て	55年

別表2 「長伐期施業を推進すべき森林」では、森林経営計画の実施基準として、主伐可能な林齢を次のとおりとする必要があります。

区 分	樹 種	主伐可能な林齢
人工林	エゾマツ・アカエゾマツ	96年以上
	トドマツ	64年以上
	カラマツ (グイマツとの交配種を含む)	48年以上
	その他針葉樹	64年以上
	カンバ・ドロノキ・ハンノキ、(天然林を含む)	48年以上
	その他広葉樹	64年以上
天然林	主として天然下種によって生立する針葉樹	96年以上
	主として天然下種によって生立する広葉樹	128年以上

【お問い合わせ先】

門別地区：日高町役場 産業経済課 電話 01456-2-6185
日高地区：日高総合支所 地域経済課 電話 01457-6-2024

町民テニス教室開催！

1月20日から2月13日までの毎週月・木曜日（全8回）の日程で、日高町総合体育館にて教育委員会・日高地区生涯学習事業推進協議会の主催による、「町民テニス教室」を開催しました。

講師に迎えたテニスカルチャークラブからの解り易い指導もあり、参加した15名は回を重ねるごとにみるみる上達していきました。



放課後こども教室「アスク」



2月7日、アスク（厚賀）では厚賀コミュニティセンターにて木工房よしのの吉野健さんを講師に「木工」を開催し、やじろべえ作りを行いました。カラフルな和紙でやじろべえに服を着せたり、土台に穴をあけペン立てにしたりして作品を完成させました。

平成25年度「演劇鑑賞事業」

3月2日、門別公民館にて演劇鑑賞事業を開催し、43名の参加がありました。今年度は劇団風の子北海道による「～山を越え、川を越え～きたかぜのおくりもの」が上演されました。

はじめに身近にある新聞紙やビニール袋を使っているいろいろな遊びをみせてくれました。その後は「きたかぜのおくりもの」のお話を演じていただき、参加した子ども達はだんだんと引き込まれ、きたかぜからのおくりものに興味津々の様子でした。



日高スノースタイルツアー

HIDAKA SNOW STYLE TOUR

3月2日、成人スポーツ活動推進事業日帰りバスツアー『Hidaka Snow Style Tour』が開催されました。このバスツアーは、日高国際スキー場の魅力を再確認しスキー場から足の遠のいた人たちが身近なゲレンデに訪れるきっかけを作り、互いの交流を目的としてスキー場で開催される『ありがとうフェスティバル』に合わせ実施しているものです。

大人から子どもまでの41名が、午前中はスキー・スノーボードでゲレンデにシュプールを描き、昼食にジンギスカンの食べ放題でお腹を満たしたあとは、餅まきなどイベントに参加する方や時間いっぱいまで滑る人など、思う存分日高国際スキー場を満喫した一日となりました。

